

そらいろ保育園における自己評価 令和元年度

評価項目	評価内容(課題・改善策)
保育目標	保育目標、ねらい、保育活動においては、日々の保育の中で職員同士で連携しながら進められるように努力している。目標を共有するため週案を保育室に貼るようにし評価反省を行い保育の向上に努めるようにしている。
保育について	月齢に合わせた制作や遊びを取り入れている。一人ひとりの子どもの発達状況・保育の実態について、情報を共有し保育に反映している。日ごろから園児の様子や、保護者との会話などから悩みなどないか早めに気づき支援に繋げていきたい。保育計画について、その月を振り返り次の月の計画を立てて保育の中に取り入れていく流れを作れるように努める。新型コロナウイルス対策で保育内容も大きく変えなければならないことも多かったが、子どもや保護者の思いを大切にしながら環境改善に取り組んだ。
行事	子ども達が楽しんで参加し、負担とならないよう反省を基に改善していく。行事实施後の反省や次回の実施に向けて記録を残してより良い行事が企画できるように工夫する。
研修	研修会については、研修内容を把握し、専門知識の向上に努めている。研修会参加後は、研修内容回覧又は、レポートにまとめ、職員が共有できるようにしている。研修は日ごろの保育の課題を解結するため重要だと感じているので積極的に参加していきたい。新型コロナウイルスの影響で研修会の中止が続いている。オンラインでの研修に取り組み専門知識の向上に繋げていく。
家庭・地域との連携	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭との情報を共有する。保育園での出来事の話をしコミュニケーションを多くとることで園の運営への理解に繋げられるように努力する。
安全対策	年間計画に沿って避難訓練を実施し、記録している。保育士・栄養士などすべての職員がそれぞれの知識をもとに、保護者や子どもたちにわかりやすく健康、衛生面について家庭でも気をつけていけるように支援している。ヒアリハットの収集により事故防止に向けて話し合いや具体的な取組みを行っている。安全点検や、嘔吐処理、健康管理について職員全員が知識を得ることが必要であり、学ぶ大切さを伝えていく。
情報発信	園だより・給食だよりを通じて園の活動内容を分かりやすく伝える。ホームページにある保育園のブログを通じて、園の様子や行事など公開している。
情報保護	個人情報書類など適切に保管・処理・管理している。個人情報及び園の運営上の情報など、許可なく使用、開示しないことを職員全員理解している。
調理内容	献立の内容や食の安全性を考慮して調理にあたり、保温状態に気をつけ子どもたちに提供することを心がけている。月齢、個々の発達状態に合わせた食事の対応を心がけ成長に合った調理をすることで食べる意欲に繋がるようにしている。
健康管理	食育だよりにより、体調管理に役立つ情報の紹介を行っている。アレルギーマニュアルや感染症の適切な対応を職員に伝え指導に努める。感染症が発生した際、発生状況を随時知らせ、発生の拡大予防に努める。アレルギーの子どもは保護者、保育士、栄養士の連携を密にとるようにしている。
事務管理	事務処理を迅速に処理するだけでなく、保育園で使用する書類をわかりやすく見やすく変更する。保護者対応や保育を援助することで保育園全体の把握に努める。